

～第9回全国大会演題発表を掘り下げる～

「内製化による委託費削減」 「病床の最大活用に向けて」

去る10/3-4（土日）に行われた第9回全国医療経営士実践研究大会において、神奈川研究会事務局から2名の演題が採択され、発表を行いました。

今回はこの2つの演題について、全国大会の発表時間15分間ではお伝えしきれなかった部分、論議できなかった部分を研究会の場で深掘りし、グループディスカッションを通じてそれぞれの課題の本質に迫ります。

ぜひ奮ってご参加ください。

尚、今回も完全オンラインでの開催ですが、閉会后、約1時間程度オンライン懇親会も予定しております。ご都合つく方はこちらもご参加ください。

ZOOM
リアルタイム配信

【QRコード
お申込はこちら】



【PCからのお申込は
こちらをクリック】

日時：2020年 **11月20日（金）** 19:00～21:00

場所：Web（Zoom使用）

講師：柳澤孝彰 氏（済生会横浜市南部病院 経営課企画係）
金城悠貴 氏（済生会横浜市東部病院 医事企画室長）

参加費：会員 1,000円 非会員 3,000円

テーマ&講師紹介

職員健康診断の
内製化による委託費削減
～入るを量りて出るを為す～

柳澤 孝彰

済生会横浜市南部病院
経営課企画係 主任 / 医療経営士2級



病床の最大活用に向けて
～増加する医療需要に応える～

金城 悠貴

済生会横浜市東部病院
医事企画室長 / 医療経営士2級

